



## 参天製薬株式会社

2006年3月期 連結業績概要  
2007年3月期 連結業績予想

2006年5月10日  
企画本部副本部長  
納塚善宏

(見通しに関する注意事項)

この資料は参天製薬の戦略、計画、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、現在入手可能な情報をもとにした当社経営者の判断に基づいています。従って実際の業績は、事業環境の変化、新薬の承認時期、為替レートの変動、行政動向など様々な要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。



2006年3月期 連結業績概要



## 連結業績概要

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期		
		実績	増減額	増減率
売上高	926	983	57	6.2%
営業利益	189	209	20	10.6%
経常利益	188	215	27	14.2%
当期純利益	110	130	20	18.1%



## 連結業績通期予想：2005年11月決算発表時(11/1)予想との差異

(単位：億円)

	2006年3月期			
	2005年11月 決算時予想	実績	増減額	増減率
売上高	980	983	3	0.4%
営業利益	212	209	▲ 3	▲ 1.0%
経常利益	215	215	0	0.0%
当期純利益	129	130	1	0.9%



## 販売部門別 売上高 / 海外売上高

### ●販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2006年3月期					
	国内		海外		合計	
	売上高	増減率	売上高	増減率	売上高	増減率
医療用医薬品	803.0	4.4%	99.4	34.3%	902.5	7.1%
眼科薬	712.1	4.1%	97.0	34.0%	809.2	7.0%
抗リウマチ薬	88.6	7.6%	1.7	—	90.4	8.2%
その他医薬品	2.2	▲ 16.4%	0.6	—	2.8	▲ 10.0%
一般用医薬品	52.2	▲ 0.6%	0.2	—	52.4	▲ 0.6%
医療機器	6.1	▲ 14.9%	0.1	—	6.3	▲ 15.4%
その他	6.2	11.9%	16.3	▲ 9.6%	22.6	▲ 4.5%
合計	867.8	4.0%	116.1	25.5%	983.9	6.2%

### ●海外売上高

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期		
		実績	増減額	増減率
欧州	47.9	60.8	12.9	27.0%
北米	17.0	19.1	2.1	12.4%
その他	27.5	36.0	8.5	31.1%
合計	92.5	116.1	23.6	25.5%



# 連結売上高:増減要因

05/3月期  
実績売上高  
926.9億円

+ 57.0億円

06/3月期  
実績売上高  
983.9億円

## 国内 + 33.4億円

### [増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 28.3億円
- + 抗リウマチ + 6.2億円

### [減収要因]

- + 医療機器 ▲ 1.0億円
- + 一般用医薬品 ▲ 0.3億円

## 海外 + 23.6億円

### [増収要因]

- + 欧州 + 12.9億円
- + 北米 + 2.1億円
- + アジア他 + 8.5億円
  - + うち、中国 + 3.1億円
  - + うち、韓国 + 4.4億円

### 国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 2.0億円
- + 角膜 + 16.8億円
- + 緑内障 + 24.8億円
  - うち、レスキュラ + 25.1億円
- + アレルギー ▲ 11.4億円
- + オペガン類 + 4.5億円
- + その他 ▲ 4.4億円

### 欧州

- + 医療用眼科薬 + 13.2億円
  - + うち、ロシア + 4.5億円
  - + うち、ドイツ + 3.0億円
  - + うち、スウェーデン + 1.3億円
  - + うち、フィンランド + 0.9億円
- + 受託製造 他 ▲ 0.3億円

### 北米

- + 医療用眼科薬 + 3.6億円
- + 受託製造 他 ▲ 1.5億円



# 損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期		主な増減要因
	実績	実績	増減	
売上高	926	983	57	
売上原価	337	345	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品目構成の変化 (▲0.4ppt)</li> <li>・ 操業度の上昇 (▲0.2ppt)</li> <li>・ コスト合理化 (▲0.1ppt)</li> <li>・ 欧州子会社等 (▲0.4ppt)</li> </ul>
(対売上高比率)	36.4%	35.1%	▲ 1.3 ppt	
販売費・一般管理費	400	428	28	
(対売上高比率)	43.1%	43.6%	0.5 ppt	
研究開発費を除く販管費	273	288	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内 販売費増 (+8億円)</li> <li>・ 欧州 販売費増 (+2億円)</li> <li>・ アジア 販売費増 (+3億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	29.5%	29.4%	▲ 0.1 ppt	
研究開発費	126	139	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑内障関連 (+9億円)</li> <li>・ 角膜関連 (+4億円)</li> <li>・ 網膜関連 (+5億円)</li> <li>・ リウマチ関連 (▲7億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	13.6%	14.2%	0.6 ppt	
営業利益	189	209	20	
(対売上高比率)	20.5%	21.3%	0.8 ppt	

<為替レート>		
	04FY実績	05FY実績
US\$	107.19円	113.42円
Euro	134.64円	137.77円



## 損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期		主要項目
	実績	実績	増減	
営業外収支	▲ 1	5	6	
営業外収益	8	10	2	[05/3] 受取利息等 (2億円) 簡保満期返戻金 (1億円) その他雑収入 (4億円) [06/3] 受取利息等 (2億円) 為替差益 (1億円) 投資事業組合出資益 (1億円) その他雑収入 (3億円)
営業外支出	9	5	▲ 4	[05/3] 支払利息 (2億円) 営業権償却 (3億円) 為替差損 (3億円) その他雑支出 (1億円) [06/3] 営業権償却 (3億円)
経常利益	188	215	27	
特別損益	▲ 4	▲ 12	▲ 8	
特別利益	11	0	▲ 11	[05/3] 固定資産処分益 (3億円) 退職給付制度変更損益 (3億円) 退職給付信託設定益 (2億円) 前期損益修正益 (3億円)
特別損失	15	12	▲ 3	[05/3] 減損損失 (固定資産評価損) (8億円) 米国事業構造改善関係費 (4億円) [06/3] 減損損失 (固定資産評価損) (9億円) 退職特別加算金 (1億円)
税引前当期純利益	184	203	19	
法人税等	74	73	▲ 1	税率 [05/3] 40.2% [06/3] 36.0%
当期純利益	110	130	20	

<為替レート>		
	04FY実績	05FY実績
US\$	107.19円	113.42円
Euro	134.64円	137.77円



## 所在地別セグメント情報

### 【売上高】

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期	
		実績	増減額
日本	858	898	40
欧州	63	81	18
うち欧州	50	63	13
うち米国	13	17	4
その他 ※1	4	3	▲ 1
合計	926	983	57

### 【営業利益】

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期	
		実績	増減額
日本	221	226	5
欧州	▲ 2	10	12
うち欧州	▲ 7	0	7
うち米国	6	10	4
その他 ※1	▲ 7	▲ 7	0
消去	▲ 23	▲ 18	5
合計	189	209	20

※1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：台湾および韓国の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



## 貸借対照表

(単位：億円)

	2005年3月		2006年3月		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	827	59.1%	938	62.4%	111
固定資産	572	40.9%	565	37.6%	▲ 7
資産合計	1,399	100.0%	1,504	100.0%	105
流動負債	222	15.9%	241	16.0%	19
固定負債	95	6.8%	77	5.1%	▲ 18
負債合計	317	22.7%	318	21.1%	1
資本合計	1,082	77.3%	1,186	78.9%	104
負債資本合計	1,399	100.0%	1,504	100.0%	105

### 【主要変動科目】

- 流動資産：現預金 +106億円、受取手形及び売掛金 ▲12億円、有価証券 +21億円
- 固定資産：〔増加要因〕投資有価証券 +34億円、有形・無形固定資産取得 +21億円  
〔減少要因〕物流業務用土地・建物他 減損 ▲9億円、減価償却による減少 ▲48億円
- 流動負債：未払法人税等 +15億円
- 固定負債：長期借入金 ▲11億円、退職給付引当金 ▲2億円
- 資本：〔増加要因〕当期純利益 +130億円、有価証券評価差額金 +19億円  
〔減少要因〕配当金 他 ▲47億円



## キャッシュフロー計算書 要約

(単位:億円)

	2006年3月期 実績	主要項目
現金等 期首残高	323	
現金等 増減額	137	
営業活動によるキャッシュフロー	208	・税金等調整前当期純利益 203 ・減価償却費 48 ・売上債権の増減額 14 ・減損損失(非資金項目) 9 ・法人税等の支払額 ▲65
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 13	・定期預金の預入(払戻)による支出(収入) [差引] 2 ・有価証券の売却による収入 5 ・固定資産の取得による支出 ▲21
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 59	・長期借入金の返済による支出 ▲11 ・配当金の支払額 ▲47
現金等 期末残高	461	

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



## 設備投資額/減価償却費/リース料

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期	
	実績	実績	対前期 増減額
設備投資額	16	14	▲ 2
減価償却費	36	33	▲ 3
リース料	10	11	1

### ✦2006年3月期 設備投資 主要項目

- ✦ 国内外工場設備、研究開発用機器の更新等
- ✦ ユニットドーズ(一回使い切りタイプの点眼液)のライン増設



2007年3月期 連結業績予想



## 連結業績通期予想

(単位：億円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期		
		予想	増減額	増減率
売上高	983	1,000	17	1.6%
営業利益	209	200	▲ 9	▲ 4.7%
経常利益	215	200	▲ 15	▲ 7.0%
当期純利益	130	130	0	▲ 0.2%



## 販売部門別 売上高 / 海外売上高予想

### ●販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2007年3月期					
	国内		海外		合計	
	売上高	増減率	売上高	増減率	売上高	増減率
医療用医薬品	808.4	0.7%	105.5	6.2%	914.0	1.3%
眼科薬	717.5	0.8%	103.2	6.4%	820.8	1.4%
抗リウマチ薬	88.6	0.0%	1.6	-	90.3	▲ 0.1%
その他医薬品	2.2	1.0%	0.6	-	2.9	0.7%
一般用医薬品	52.7	0.9%	0.2	-	53.0	1.0%
医療機器	5.8	▲ 6.3%	0.2	-	6.0	▲ 6.0%
その他	6.2	▲ 0.5%	20.7	27.2%	27.0	19.5%
合計	873.2	0.6%	126.7	9.1%	1,000.0	1.6%

### ●海外売上高

(単位：億円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期		
		予想	増減額	増減率
欧州	60.8	64.8	4.0	6.5%
北米	19.1	21.7	2.6	13.6%
その他	36.0	40.0	4.0	11.1%
合計	116.1	126.7	10.6	9.1%



# 連結売上高:増減要因

06/3月期  
実績売上高  
983.9億円

+ 16.1億円

07/3月期  
予想売上高  
1,000.0億円

## 国内 + 5.5億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 5.4億円
- + 一般用医薬品 + 0.5億円

[減収要因]

- + 医療機器 ▲ 0.4億円

### 国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 11.0億円
- + 角膜 + 8.4億円
- + 緑内障 ▲ 1.7億円
- + アレルギー + 7.8億円
- + その他 + 1.9億円

## 海外 +10.6億円

[増収要因]

- + 欧州 + 4.0億円
- + 北米 + 2.6億円
- + アジア他 + 4.0億円
  - + うち、中国 + 2.8億円
  - + うち、韓国 + 1.2億円

### 欧州

- + 医療用眼科薬 + 4.3億円
  - + うち、ロア + 1.3億円
  - + うち、フランス + 0.4億円
- + 受託製造 ▲ 0.3億円

### 北米

- + 医療用眼科薬 ▲ 2.2億円
- + 受託製造 + 4.8億円



# 損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2006年3月期	2007年3月期		主な増減要因
	実績	予想	増減	
売上高	983	1000	17	
売上原価	345	351	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬価改定の影響 (+0.6%)</li> <li>・品目構成の変化 (▲0.2ppt)</li> <li>・国内操業度の上昇 (▲0.1ppt)</li> <li>・国内コスト合理化 (▲0.2ppt)</li> </ul>
(対売上高比率)	35.1%	35.1%	0.0 ppt	
販売費・一般管理費	428	449	21	
(対売上高比率)	43.6%	44.9%	1.3 ppt	
研究開発費を除く販管費	288	306	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内販売費 (+8億円)</li> <li>・中国、韓国などでの活動費 (+4億円)</li> <li>・欧州地域での販売費等 (+3億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	29.4%	30.6%	1.2 ppt	
研究開発費	139	143	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑内障関連費用 (▲6億円)</li> <li>・角膜関連費用 (+4億円)</li> <li>・網膜関連費用 (+3億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	14.2%	14.3%	0.1 ppt	
営業利益	209	200	▲ 9	
(対売上高比率)	21.3%	20.0%	▲ 1.3 ppt	

<為替レート>		
	05FY実績	06FY予想
US\$	113.42円	115.00円
Euro	137.77円	138.00円



## 損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2006年3月期	2007年3月期		主要項目
	実績	予想	増減	
営業外収支	5	0	▲ 5	
営業外収益	10	5	▲ 5	[06/3] 受取利息等 (2億円) 為替差益 (1億円) 投資事業組合出資益 (1億円) その他雑収入 (3億円) [07/3] 受取利息等 (2億円) 簡保満期戻金 (1億円)
営業外支出	5	5	0	[06/3] 営業権償却 (3億円) [07/3] 営業権償却 (3億円)
経常利益	215	200	▲ 15	
特別損益	▲ 12	3	15	
特別利益	0	3	3	[07/3] 固定資産処分益 (3億円)
特別損失	12	0	▲ 12	[06/3] 減損損失 (固定資産評価損) (9億円) 退職特別加算金 (1億円)
税引前当期純利益	203	203	0	
法人税等	73	73	0	税率 [06/3] 36.0% [07/3] 36.0%
当期純利益	130	130	0	

<為替レート>		
	05FY実績	06FY予想
US\$	113.42円	115.00円
Euro	137.77円	138.00円



## 所在地別セグメント情報

### 【売上高】

(単位：億円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期	
		予想	増減額
日本	898	907	9
欧州	81	88	7
うち欧州	63	66	3
うち米国	17	21	4
その他 ※1	3	3	0
合計	983	1,000	17

### 【営業利益】

(単位：億円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期	
		予想	増減額
日本	226	212	▲ 14
欧州	10	11	1
うち欧州	0	0	0
うち米国	10	11	1
その他 ※1	▲ 7	▲ 6	1
消去	▲ 18	▲ 16	2
合計	209	200	▲ 9

※1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：台湾および韓国の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



## 設備投資額／減価償却費／リース料

(単位：億円)

	2006年3月期 実績	2007年3月期	
		予想	対前期 増減額
設備投資額	14	29	15
減価償却費	33	34	1
リース料	11	11	0

### ● 設備投資 2007年3月期 主要項目

- ✦ 国内外工場設備、研究開発用機器の更新等
- ✦ ユニットドーズ(一回使い切りタイプの点眼液)のライン増設